

第 69 回スタディグループ分科会結果報告

運営委員長 菊地浩二

1. 開催日時 2018 年 7 月 12 日(木) 午後 2 時 30 分～午後 4 時 55 分
2. 開催場所 文京区民センター 3 階 C 会議室
3. テーマ 「これからの監査役はどうあるべきか」(パネルディスカッション)
4. 発表者

パネリスト	伊藤忠商事(株) 理事	別府 正之助 氏
	元近鉄ロジスティクス・システムズ 監査役	堀田 和郎 氏
	元日本オキシラン 監査役	板垣 隆夫 氏
コメンテータ	元住友三井オートサービス(株) 監査役	尾崎 徹 氏
コーディネーター	エヌエス環境(株) 監査役	栗田 好文 氏
5. 出席者 41 名(含む発表者)
6. 配布資料 ①レジメ 10 ページ(これからの監査役はどうあるべきか)
7. 議事次第、質疑応答・意見交換
(前半 14:30～15:45)
 - 1) 菊地運営委員長の開会挨拶に続き、初参加者 3 名(株ロジネットジャパン西川健氏、株日経サイエンス平野氏、石油資源開発株下村氏)の紹介がありました。
 - 2) 続いて司会の栗田氏より、パネリストの紹介、進め方の説明及び各セクションの概要説明がありました。
 - 3) ①セッション 1(板垣氏)「監査役を取り巻く環境の変化」
CG 政策の背景確認とその進展、反発について
 - ②セッション 2(堀田氏)「監査役を果たす役割は変わるのか」: 役割変化の確認
 - 4) ディスカッション
 - ・「監督機能は過度に狭く捉えることなく」
 - ・「三様監査」という言葉がおかしい、レベル感が違う。(別府氏)
(後半 15:55～16:55)
 - 1) ①セッション 3(別府氏)「監査役は何をなすべきか」: 監査役行動の基本重要事項
 - 2) ディスカッション
 - ・ 社長との面談の難しさ
 - ・ 自分の味方を増やす
 - ・ 監査役の人事権を社長が持っていることをどう乗り越えるか
 - 3) 意見交換 ①コミュニケーションをとること、発信することが大事
 - ②上場・非上場で CG コードの捉え方に差あり
 - ③監査役は「目付役」、これはいつの世も変わらない。実質的な監査を。最後にコメンテータの尾崎氏より、「振り返った時に、会社のために何ができたか、を思い出せるように日々やっていけばいい」との言葉で会を締めくくりました。

以 上